

森づくり活動の取組事例

1 実践型 …社員やご家族の皆さんがボランティアで実践する森づくり活動（活動対象森林概ね0.5ha）

活動の種類		活動の内容
森林整備	植 栽	松くい虫被害跡地や人工林の伐採跡地を整備（地拵え）し、広葉樹等の苗木を植栽します。
	下刈り	苗木を植えてからおおよそ5年間、植栽木の成長を阻害する雑草の刈り払いを行います。
	間伐・枝打ち	人工林の混み合った木の抜き伐りや、枝の除去により、下層植生の成長を促します。
	里山整備	下草の刈り取り、不用木の伐りすかし等により、見通しの良い快適な環境を整備します。
森林体験	木 工	間伐材や枝葉などを利用したベンチやリース等の製作を体験します。
	きのこ生産	シイタケ等のきのこの植菌作業や収穫などを体験します。
	炭 焼 き	簡易炭焼き器等による炭焼きを体験します。

○主な経費の目安（参加者50名、活動面積0.1ヘクタール（1,000㎡）の場合）

森林整備：植栽準備（地拵え）約10～15万円、傷害保険約5千円、バス借り上げ（中型2台）約20万円、資材費（苗木、杭等）約10～15万円、その他消耗品費（軍手、医薬品、飲料水等）など

森林体験：講師報償費、その他資材費（木工用資材、シイタケ種駒等）など



植 栽



下 刈 り



間 伐



里山整備

植栽や間伐など森林整備と、自然観察会やキャンプなど森林レクリエーションを組み合わせたり、地域住民との交流を図ることにより、楽しく、息の長い活動が期待できます。

2 支援型 …森林整備に要する費用の提供（作業は森林組合等が実施）（活動対象森林概ね3.0ha）

整備内容	経 費 の 内 容	概算経費
植 栽	人工林の伐採跡地などに、ヒノキやスギ、広葉樹などの苗木を植栽する経費	約60～80万円
下刈り	苗木を植えてからおおよそ5年間、植栽木の成長を阻害する雑草を刈り払う経費	約10～15万円
間 伐	植栽後おおむね20年以上経った人工林で、混み合った木を抜き伐りする経費。 （適度な間隔を空けて木の成長を助け、また下草を繁茂させ、表土の流出を防ぐ）	約15～20万円
枝打ち	節の少ない良質な木材を生産するため、ある高さまでの枝を除去する経費	約20～30万円
里山整備	不用木などの伐りすかしや、植生の更新を促すために地表をかき起こす経費	約30～60万円

注1：概算経費は、整備面積1ヘクタール（10,000㎡）の場合。

注2：実際の経費は森林の状況や作業条件等によって異なり、また、国や県の補助制度を適用できる場合もあります。

岡山県二酸化炭素森林吸収評価認証制度

企業による環境への貢献度を数値化するため、整備された森林による二酸化炭素吸収量について、学識経験者等による評価委員会が審査の上、県が認証書を交付するとともに、企業の活動内容や認証状況についてホームページ等を通じて公表しています。

認証を受けた企業では、社会貢献活動の証として広く内外にPRされるなど、企業イメージの向上等につながられています。

